

人間総合学群 住空間デザイン学類							
氏名	松元 良枝	職名	教授	専攻分野	建築環境工学	学位名	博士(工学)
主要業績 (著書・研究論文併せて5点以内)							
(学術論文)							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「パッシブ気候図の作成とパッシブデザインへの活用」, 日本建築学会環境系論文集, 第82巻, 第737号, pp. 653-662, 2017.07 (共著)</li> <li>・ 「吉村順三の住宅作品における主空間の構成からみた環境制御の志向性」, 日本建築学会計画系論文集, 第83巻, 第745号, pp. 397-404, 2018.03 (共著)</li> <li>・ 「現代日本の狭長敷地に建つ都市住宅における窓辺の構成と冬期の光・熱環境」, 日本建築学会計画系論文集, 第84巻, 第758号, pp. 809-818, 2019.04 (共著)</li> <li>・ 「ル・コルビュジェの「小さな家」における空間構成と熱・光環境の関係」, 日本建築学会計画系論文集, 第86巻, 第781号, pp. 697-706, 2021.03 (共著)</li> <li>・ 「令和2年7月豪雨により浸水した住宅の復旧作業に関する調査報告 -熊本県球磨郡相良村を対象として-」, 日本建築学会技術報告集, 第28巻, 第69号, pp. 1066-1071, 2022.06 (共著)</li> </ul>							
最近5年間の業績 (2018年度~2022年度)							
(研究発表)							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「現代日本の狭長敷地に建つ都市住宅における窓辺と冬期の光・熱環境(1)」, 日本建築学会大会学術講演梗概集(東北), 建築歴史・意匠, pp. 447-448, 2018.07 (共著)</li> <li>・ 「現代日本の狭長敷地に建つ都市住宅における窓辺と冬期の光・熱環境(2)」, 日本建築学会大会学術講演梗概集(東北), 建築歴史・意匠, pp. 449-450, 2018.07 (共著)</li> <li>・ 「PASSIVE Design Tool としてのVI-Suite 概要と機能」, 日本建築学会大会学術講演梗概集(東北), 環境工学II, pp. 361-362, 2018.07 (共著)</li> <li>・ 「現代日本の狭長敷地に建つ都市住宅における窓辺と年間の光・熱環境と周辺建物の関係」, 日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸), 建築計画, pp. 1291-1292, 2019.07 (共著)</li> <li>・ 「縦ログ工法「箱の家」の室内温熱環境について」, 日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸), 環境工学II, pp. 93-94, 2019.07 (共著)</li> <li>・ 「現代日本の住宅作品における土間まわりの空間構成と冬期の熱環境(1)」, 日本建築学会大会学術講演梗概集(関東), 建築歴史・意匠, pp. 557-558, 2020.09 (共著)</li> <li>・ 「現代日本の住宅作品における土間まわりの空間構成と冬期の熱環境(2)」, 日本建築学会大会学術講演梗概集(関東), 建築歴史・意匠, pp. 559-560, 2020.09 (共著)</li> <li>・ 「ル・コルビュジェの小さな家 (Villa Le Lac) における光環境」, 日本建築学会大会学術講演梗概集(関東), 建築歴史・意匠, pp. 409-410, 2020.09 (共著)</li> <li>・ 「PASSIVE Design Tool として使う Energy3d 概要と機能」, 日本建築学会大会学術講演梗概集(東北), 環境工学I, pp. 1337-1338, 2020.09 (共著)</li> <li>・ 「ル・コルビュジェの Villa Le Lac (小さな家) における風環境」, 日本建築学会大会学術講演梗概集(東海), 建築計画, pp. 15-16, 2021.07 (共著)</li> </ul>							

- ・ 「パッシブデザインにおける設計初期段階での CFD ツール活用について Easy-CFD」, 日本建築学会 大会学術講演梗概集(東海), 環境工学 I, pp. 999-1000, 2021.07 (共著)
- ・ 「開口部付属部材による暖冷房負荷への低減効果 その 1 カーテン等の物性値の設定と単室モデルにおけるカーテン設置による暖冷房負荷への影響」, 日本建築学会大会学術講演梗概集(北海道), 環境工学 1, pp. 903-904, 日本建築学会, 2022.07 (共著)
- ・ 「開口部付属部材による暖冷房負荷への低減効果 その 2 複数室モデルにおけるカーテン設置の暖冷房負荷への影響」, 日本建築学会大会学術講演梗概集(北海道), 環境工学 1, pp. 905-906, 日本建築学会, 2022.07 (共著)
- ・ 「ESP-r における室内の家具が熱、光環境に及ぼす影響について」, 日本建築学会大会学術講演梗概集(北海道), 環境工学 1, pp. 871-872, 日本建築学会, 2022.07 (共著)

(著書)

- ・ 『a+u 2018 年 4 月別冊 PASSIVETOWN / パッシブタウン』, 新建築社 編, 新建築社, 2018.4 (共著)
- ・ 『設計のための建築環境学 第 2 版 みつける・つくるバイオクライマティックデザイン』, 建築学会 編 彰国社, 2021, 3 (共著)

(活動歴)

- ・ 「気候のみつけかたとパッシブデザイン」, 日本建築学会 環境工学委員会 熱環境運営委員会 第 49 回熱シンポジウム, 2019.10 (単著)
- ・ シンポジウム 再考 設計のための建築環境学 みつける・つくる 「パッシブ気候図の活用例」, 日本建築学会 環境工学本委員会バイオクライマティックデザイン改定本作成小委員会, 2021.12 (単著)

(受賞)

- ・ グッドデザイン賞 [パッシブ気候図 (パッシブクライマティックチャート) ], 公益財団法人日本デザイン振興会, 住宅設計支援ツール受賞, 2019 (共同)

(社会的活動)

- ・ 2009 年～現在に至る 日本建築学会 所属
- ・ 2014 年～現在に至る (一社) 環境共生住宅推進協議会